

まちのとびだせ!

東大阪 のりとMAP



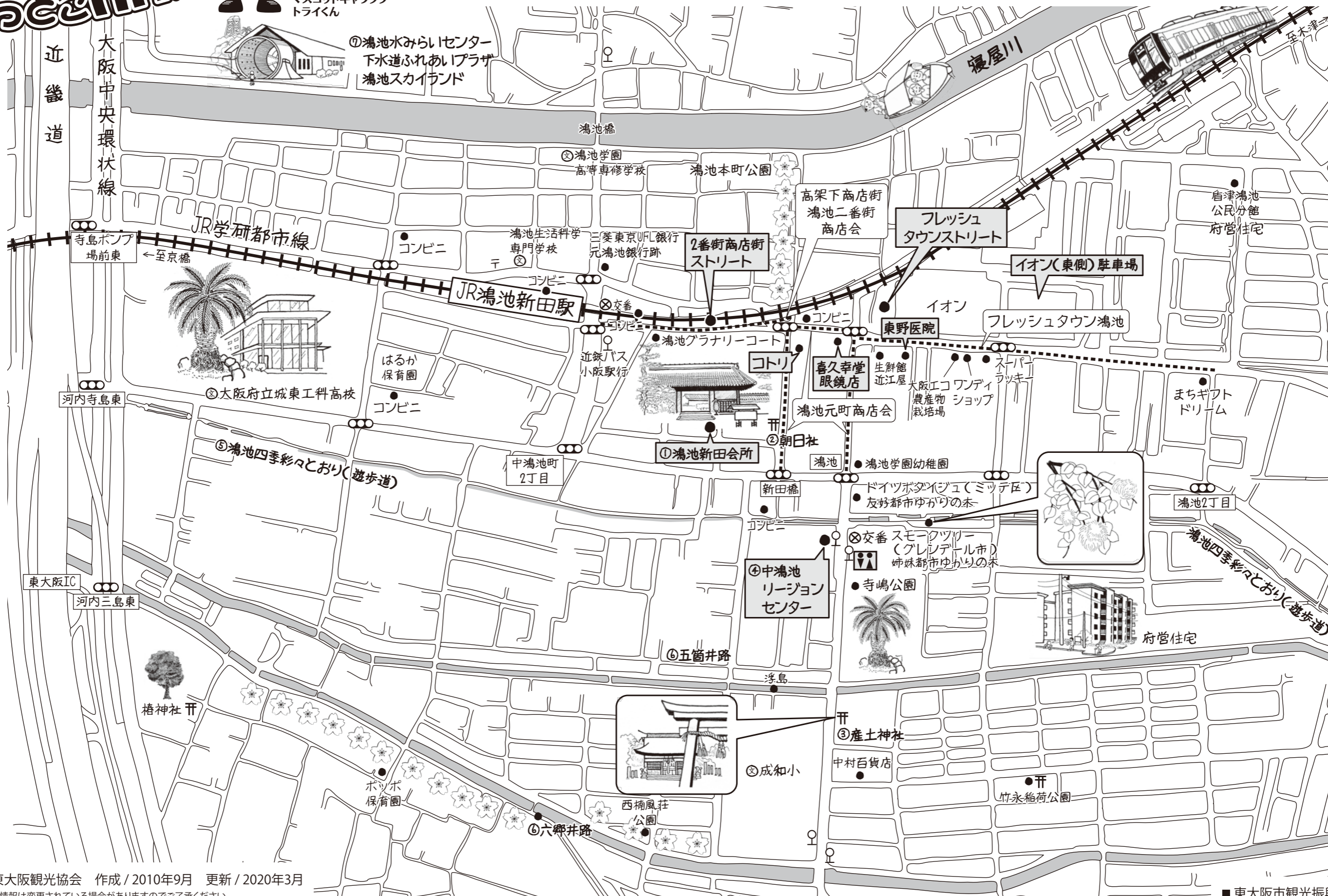
東大阪市
マスコットキャラクター
トライくん

JAZZのまち鴻池散歩 鴻池新田会所周辺

かつての水害に苦しむ大和川流域は、大規模な治水工事が行われ、新しい川床は田畑に生まれかわり、中でも「河内木綿とて何国(いづく)にても重宝する也」と記されるほど河内木綿は当時の基幹産業の一つでした。豪商鴻池家によって建てられた鴻池新田会所は昭和51年に国の史跡、昭和55年には5棟の建物が重要文化財の指定を受け、今では一般公開されているだけでなく、お茶会や展示会など貸室も行われ、地域の人の交流の場でもあります。近年では「鴻池の街を、JAZZをはじめとする音楽文化の発信拠点」めざして、鴻池新田会所や街角でJAZZ演奏が行われるイベントが開催されています。

昔、鴻池新田会所へ舟で米を運んだ「鴻池井路」という水路は、今ではせせらぎのある遊歩道「鴻池四季彩々とおり」へと生まれ変わり、全長約3kmのウォーキングコースとして、地域の方には親しまれています。

河内の水との戦いを物語る歴史的遺産のあるまち、鴻池をお散歩してみませんか!



JAZZのまち鴻池散歩 鴻池新田会所周辺

鴻池

鴻池の地は、1704年(宝永元年)大和川付け替え工事までは「新開池」また「ないすけ淵」と呼ばれていた広大な池でした。川付け替え後、池床は新しい田畑「新田」として開発されました。新開池の一部は戦国武将山中鹿之助の子孫で大阪の豪商鴻池善右衛門宗利によって120haの土地が開発され「鴻池新田」と名づけられました。

①鴻池新田会所

「鴻池新田」の年貢徴収と土地の管理を行うための事務所として1705年に建てられました。会所は1976年(昭和51年)に国の史跡、1980年に本屋・屋敷蔵・米蔵・文書蔵・道具蔵の五棟の建物が重要文化財に指定されています。「会所」は河内平野の水害の歴史と大阪町人の底力を物語る貴重な文化財です。

鴻池ジャズのメイン会場は本屋の広大な土間で行われます。
開館時間／10:00～16:00(15:30までに入場)
休 館 日／月曜日・祝日の翌日(土・日をのぞく)
T E L／06-6744-7498



②朝日社

鴻池新田会所内の東南にあり、1709年(宝永3年)創建。祭神は天照大神でのちに開発者鴻池善右衛門宗利も合祀しています。当初は産土神社といわれていました。現在、天照大神は他村の神社と合祀され産土神社に移り、鴻池家個人の神社になっています。

③産土神社

鴻池新田の産土神社と新庄・三島の各神社と1907年(明治40年)会所内の神社に合祀されていましたが、昭和10年に現在の場所に社殿を造営して祀られています。



④中鴻池リージョンセンター グリーンパル

行政サービスセンターと市民プラザを併せもつ施設です。市民プラザはサークルなどで利用できます。企画運営委員会が主催する講座、音楽会などに気軽に参加することができます。

⑤鴻池四季彩々とおり

農業用水としての役割を持っていた鴻池水路のうち、八尾枚方線から中央環状線東までの役3kmを市民が気軽に安心して楽しめる場として平成16年に整備されました。いろんな草花が植えられ、水と親しめる水辺空間など楽しい場所がいっぱいです。

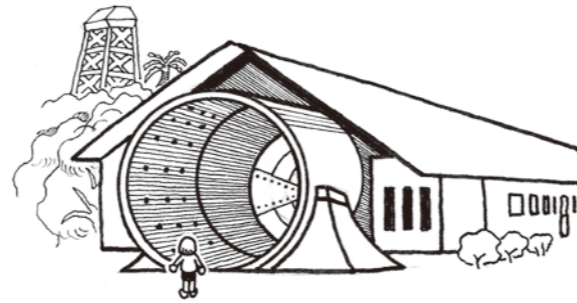
⑥五箇井路・六郷井路

新田開発まで残っていた新開池は常に水を満々とたたえる池ではなく、泥沼に近い状態でした。池の中に各村に水をおくる水路や舟の運航のために井路が掘られていました。新田開発が行われた後も、この水路は近郷の村の便宜のため残されていました。

⑦鴻池水みらいセンター下水道ふれあいプラザ

寝屋川9市の汚れた水を下水道を通して鴻池処理場に集め、科学的・衛生的に処理して、きれいな水によみがえらせて寝屋川へ放流しています。またプラザでは下水道のことが分かりやすく説明され、実物の下水管にも触れることもできます。

見学可(見学時間 約2時間)※要事前予約
開館時間／平日 9:00～17:00
休 館 日／土曜日、日曜日、祝日及び年末年始
(1月1～3日、12月29日～31日)
T E L／06-6911-9595



鴻池スカイランド

鴻池処理場の屋上を利用した芝生の広場。バラ園、ゲートボール場、運動広場などがあり、生駒山を眺めながらのんびりできます。エレベーターあり
開館時間／9:00～17:00
休 館 日／火曜日

J R 学研都市線

浪速鉄道として1985年(明治28年)に片町駅～四条畷駅間を開業、間もなく関西鉄道に合併、明治40年に国有化され国鉄桜宮線となります。鴻池新田駅は高架になる前は鴻池新田会所の北門前に明治45年、鴻池家の寄贈によって設置されました。片町線と呼ばれようになったのは大正8年からです。1988年に学研都市線の愛称が設定されました。

明治43年から鴻池新田と称していた地名は鴻池と変わりましたが、江戸時代によばれていた鴻池新田の名称は駅名に残されています。

寝屋川

寝屋川沿いの北側に古堤街道は野崎観音への参拝道として賑わいました。落語の「野崎まいり」では“片町から東をさして徳庵堤へかかりますと主従無礼講、あたり一面菜の花咲く中を寝屋川を舟でいく連中と堤を歩いて行く連中と掛け合いで、イヤ、モーその連中の陽気なこと・・・”、歌謡曲の「野崎参り」にも寝屋川をいく屋形舟がうたわれています。明治28年浪速鉄道(片町線)の開通までは重要な交通手段として寝屋川は利用されていました。

ジャズの街 鴻池 「東大阪 鴻池JAZZ」ジャズストリート



市の重要文化財であり鴻池地域の誇る歴史的文化遺産である鴻池新田会所を中心に、ジャズという音楽を通じて東大阪市の音楽文化の発展に寄与するとともに「鴻池の街を音楽文化の発信拠点に」「鴻池をもっと元気な街に」していくことをめざして2007(平成19)年春、地元住民や市職員の有志などが集まって実行委員会を結成、秋に鴻池新田会所の本屋でジャズコンサートを開催しました。

翌年からは周辺地域でジャズストリートを開催、地元や東大阪市内はもとより大阪府内、遠くは奈良や京都からのジャズファンを迎えて、ジャズの生演奏を楽しんでいただいています。

今後も、さらに実行委員会の基盤強化を図りながら、いっそう多くの皆さんと協力して“鴻池の街を歩けばジャズが聞こえる”“ジャズの街 鴻池”と言われるような街をめざして、粘り強く活動を続けていきます。

東大阪・鴻池JAZZ実行委員会

～東大阪まち歩きのご案内～

東大阪市内には石切劔箭神社や枚岡神社などの神社仏閣だけでなく、司馬遼太郎記念館や田辺聖子文学館などの文化施設、また市内の駅には賑わう商店街など多くの資源が存在します。地図を片手にご自身のペースで歩いて歴史や町並みをじっくり楽しんでみてはいかがでしょうか。

まち歩きコース

日下・石切周辺 文学散歩	近鉄石切～新石切駅周辺
帝キネが愛した東大阪	近鉄永和～河内小阪～八戸ノ里駅周辺
生駒西麓 里山コース	近鉄枚岡～石切駅周辺
ラグビーのまち東大阪	近鉄東花園～河内花園駅周辺
枚岡～額田周辺散策 枚岡神社秋祭り太鼓台で楽しむ	近鉄枚岡～額田駅周辺
瓢箪山周辺 いにしへの息吹を感じる	近鉄瓢箪山駅周辺
今米の屋敷林と鎮守の森を訪ねる	近鉄吉田～荒本駅周辺
若江岩田周辺 天下分け目の地をゆく	近鉄若江岩田駅周辺
西堤～御厨 古代からの歴史の移りかわりを見る	JR高井田中央～近鉄八戸ノ里駅周辺
JAZZのまち鴻池散歩 鴻池新田会所周辺	JR鴻池新田駅周辺
えべっさんの街 布施商店街周辺	近鉄布施駅周辺

東大阪まちガイドボランティアの派遣

条件:利用は10名以上の団体、1回につき2～3時間程度
費用:10～14名の場合はお一人あたり200円(資料代)、15名以上の場合は団体で3000円
※入館料・保険料は含まれません。
※まち歩きガイドは限られた人数で対応いたしますので、ご希望に添えない場合があります。

東大阪まちガイドボランティア“ちょこボラ”募集!

東大阪のまちに関心のあるちょこっとボランティアをしたいと思います。おられる方、どなたでもご参加できます。随時募集しておりますので、お気軽にご相談ください。

2020年3月現在



お問合せ先

東大阪観光協会

〒577-8521 東大阪市荒本北1丁目1番1号
Tel : 06-4309-3230 Fax : 06-4309-3846